

狛江市

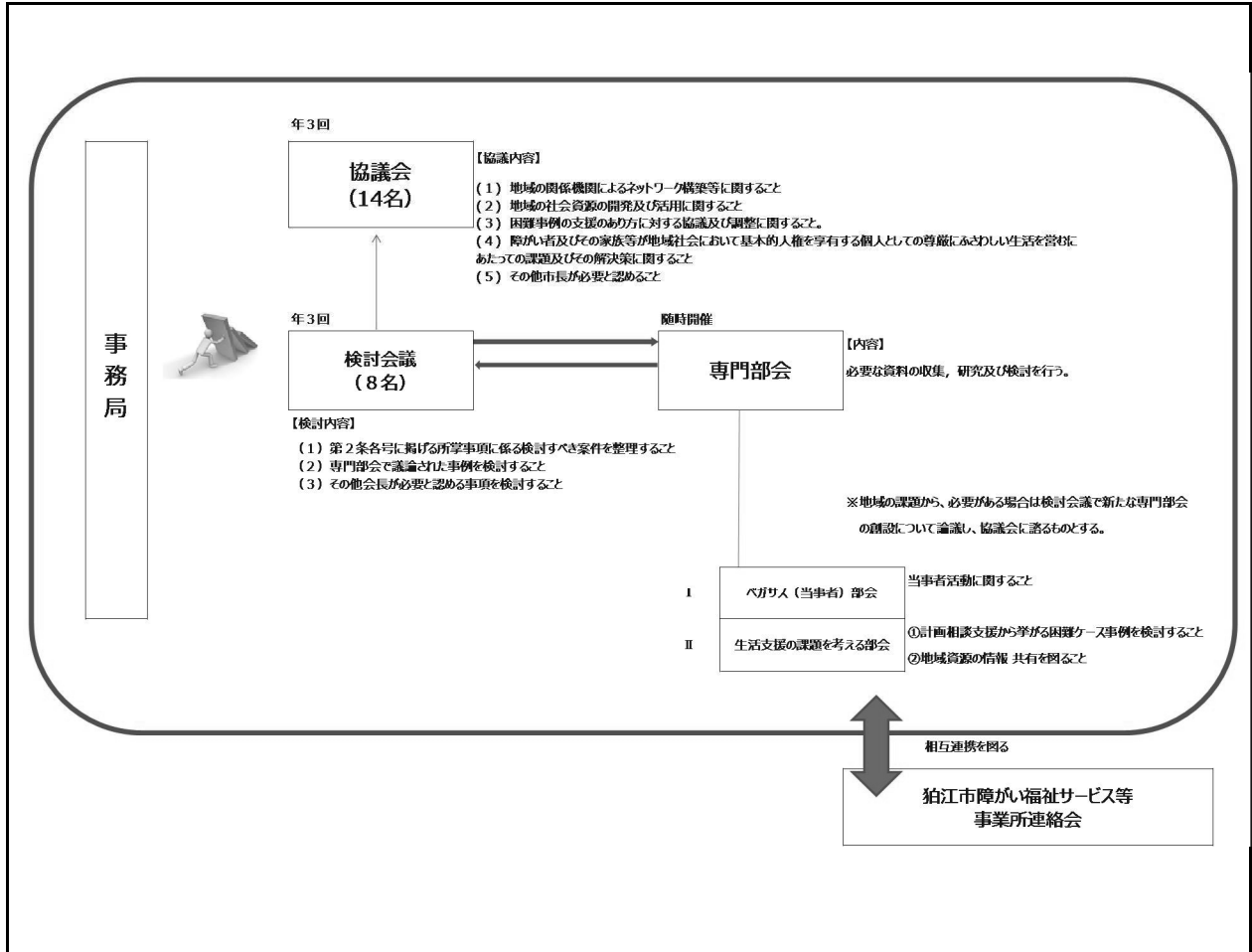
【名称】 狛江市地域自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/51.35067.451.html>

【設置年月】 平成22年7月

【運営方法】 直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	1	2	2	3	3

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	令和5年度	多機能拠点整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
2	14 (2)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
生活支援の課題を考える部会	14	8 (0)
ペガサス（当事者）部会	12	2 (2)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（１）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	1	医療関係者	0	保健所	1
教育関係機関	2	雇用関係機関	1	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	2	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	3
障害福祉サービス等事業者	2	社会福祉協議会	0	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員（区市町村）	0
行政職員（都）	0	その他	1		
合 計		14			

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	高山 由美子		学識経験者	
2	副会長	日比野 浩		相談支援事業者	
3		東 貴宏		相談支援事業者	
4		大仁田 妙子		相談支援事業者	
5		上遠野 秀夫		民生委員・児童委員	
6		橋爪 克幸		障害福祉サービス等事業者	
7		高橋 基子		障害福祉サービス等事業者	
8		加藤 智美		雇用関係機関	
9		沼田 洋平		その他	
10		二宮 啓子		教育関係機関	
11		大島 一栄		教育関係機関	
12		橋本 雅美		保健所	
13		牧 奈苗		障害当事者・家族・関係団体	
14		森井 道子		障害当事者・家族・関係団体	

（２）活動内容

各部会の報告、検討会議から挙がる地域課題の共有、情報提供、障がい者計画・障害福祉計画の進捗状況の確認、その他

【専門部会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別 \ 部会名	生活支援の課題を考える部会	ペガサス(当事者)部会
学識経験者	0	0
医療関係者	0	0
保健所	0	0
教育関係機関	0	0
雇用関係機関	0	0
企業	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	2
身体・知的障害者相談員	0	0
相談支援事業者	8	0
障害福祉サービス等事業者	0	0
社会福祉協議会	0	0
法曹関係者	0	0
民生委員・児童委員	0	0
地域住民	0	0
行政職員(区市町村)	0	0
行政職員(都)	0	0
その他	0	0
計	8	2

(2) 活動内容

部会名	活動内容
生活支援の課題を考える部会	ケース事例を通じた地域課題の検討・抽出
ペガサス(当事者)部会	当事者が参加するイベントの企画・実施

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項(複数回答)

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること

介護保険制度との連携について

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

介護・高齢分野をはじめ、教育や児童分野と障害福祉分野を繋ぐネットワークについて

⑩ 障害福祉計画等に関すること

障がい者計画、障害福祉計画に関する進捗状況について

2 地域協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

社会資源に関する情報共有や、障害福祉関係機関の取り組んでいる事業等の共有を行う。

⑤ 地域課題の整理

検討会議から挙がる地域課題について、情報の整理を行う。

⑥ 課題解決に向けての検討

検討会議から挙がる地域課題の解決策について、より専門的な見地から検討を行う。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

進捗状況の確認を行い、必要に応じて数値の修正等について意見を具申していく。

⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

全てのサービスの根幹である相談支援の質をあげるため、評価や研修等をどのようにしていくかを提言していくことが必要

3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

②全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

地域で不足している社会資源に関して委員で情報共有及び検討を行った。

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

委員との関係を築くまでに時間を要することが課題だが、それにより気付かされることも多くあり、その委員に合わせてできる対応を行うように心掛けている。

（地域協議会を設置している区市町村）

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

地域課題の抽出から地域課題の優先順位をつけていくに当たり、小さな声はどのように拾いあげていくべきか課題と感じている。